

テキスタイルとファッション

講師 (株)ヨシキヒシヌマ 石田 和史氏



2004年度TDAテキスタイルスクール東京の第7回講座が12月11日(土)日本教育会館にて開催された。今回のテーマは『テキスタイルとファッション』であり、講師には株式会社ヨシキヒシヌマの石田和史氏をお招きし、“ファッションデザイナー菱沼良樹氏の布づくり”についてお話を頂いた。

今回はポリエステル素材を中心に実際のサンプルを交えながら、ポリエステルとは収縮率の異なるポリ塩化ビニルを用いてポリエステルを収縮させる方法やビニロン糸とポリウレタンを用いてポリエステル表面に凹凸感を付与する方法、又、難しいとされるポリエステルの収縮加工について、更には超音波を活用した縫い目のない服など具体的な加工テクニックについて解説して頂いた。講座の最後に見せて頂いたコレクションのスライド写真では、講座中に手に取ったサンプルをモデルが着用しており、平面の状態と着用状態では大きく印象の異なる作品であることが実感できた。

YOSHIKI HISHINUMAブランドの独創的な素材の数々は、伝統的な技術とハイテク加工を融合させることで生み出されている。その素材への“こだわり”と探究心の深さはとても印象的で、次はどんなものが登場してくるのか…止むなき素材への挑戦から目が離せないと感じた。

(花田 朋美)

